

人権問題について

西宮市では、平成30年度に新たな人権施策推進計画を策定します。インターネットへの差別書き込みなど、人権に関する新しい課題も生じていることから市民のみなさまのご意見をうかがい、今後の人権啓発活動に役立てたいと考えています。

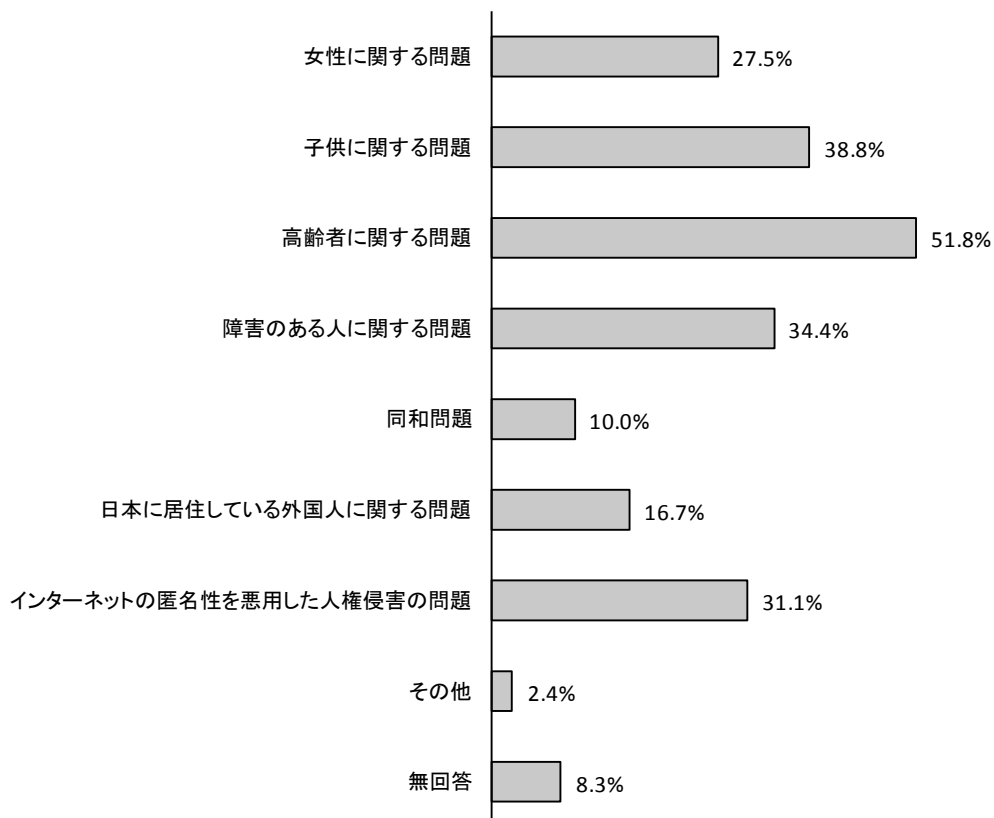
問 26 日本の社会には人権にかかわる色々な問題がありますが、関心を持っているものは何ですか。(あてはまるものをすべて選んで○)

関心を持っている人権問題は「高齢者に関する問題」が最も多い。

- ・ 関心のある人権問題について、最も多い回答は「高齢者に関する問題」で51.8%、次いで「子供に関する問題」で38.8%となっている。

関心がある人権問題は何か

(n=1,798)



- ・ 年齢・性別に見る回答の割合は、「高齢者に関する問題」は男女ともに 60 歳代以上で高い。「女性に関する問題」は 20～30 歳代の女性で高く、「子供に関する問題」は 20～40 歳代の女性と 30 歳代の男性で高い傾向がある。「インターネットの匿名性を悪用した人権侵害の問題」は 20 歳代の男性で特に高い。
- ・ その他としては、主に「職業差別」や「性的少数者（LGBT）への差別」などといった回答があった。

(単位：%)

	女性に関する問題	子供に関する問題	高齢者に関する問題	障害のある人に関する問題	同和問題	日本に居住している外国人に関する問題	インターネットの匿名性を悪用した人権侵害の問題	その他	無回答
全体(n=1,798)	27.5	38.8	51.8	34.4	10.0	16.7	31.1	2.4	8.3
男性 20～29 歳(n=42)	19.0	31.0	<u>19.0</u>	<u>23.8</u>	4.8	16.7	54.8	2.4	7.1
男性 30～39 歳(n=66)	19.7	48.5	<u>25.8</u>	27.3	9.1	36.4	24.2	1.5	9.1
男性 40～49 歳(n=127)	18.1	39.4	<u>36.2</u>	33.1	13.4	19.7	44.9	3.9	3.9
男性 50～59 歳(n=100)	<u>17.0</u>	<u>26.0</u>	44.0	35.0	18.0	27.0	37.0	5.0	8.0
男性 60～69 歳(n=141)	19.9	31.2	66.7	52.5	12.8	22.7	36.2	0.7	7.1
男性 70～79 歳(n=116)	<u>11.2</u>	35.3	69.0	37.1	13.8	16.4	<u>16.4</u>	3.4	7.8
男性 80 歳以上(n=64)	<u>10.9</u>	<u>20.3</u>	67.2	35.9	6.3	7.8	<u>12.5</u>	3.1	20.3
女性 20～29 歳(n=65)	60.0	61.5	<u>27.7</u>	29.2	9.2	20.0	33.8	0.0	3.1
女性 30～39 歳(n=141)	48.2	62.4	<u>27.7</u>	26.2	10.6	11.3	29.1	1.4	5.7
女性 40～49 歳(n=210)	36.2	52.9	<u>38.1</u>	28.6	9.5	13.3	38.1	1.9	6.2
女性 50～59 歳(n=160)	31.3	31.3	50.0	34.4	4.4	15.6	36.9	2.5	3.8
女性 60～69 歳(n=175)	29.1	37.1	68.0	39.4	13.7	16.6	29.1	4.6	9.7
女性 70～79 歳(n=160)	21.9	31.3	68.1	36.3	6.3	13.1	25.0	1.3	14.4
女性 80 歳以上(n=87)	18.4	<u>21.8</u>	74.7	<u>24.1</u>	6.9	9.2	<u>10.3</u>	1.1	19.5

※表内の網掛け部分は、全体を 10 ポイント以上上回るものを示している。

表内の下線斜体部分は、全体を 10 ポイント以上下回るものを示している。

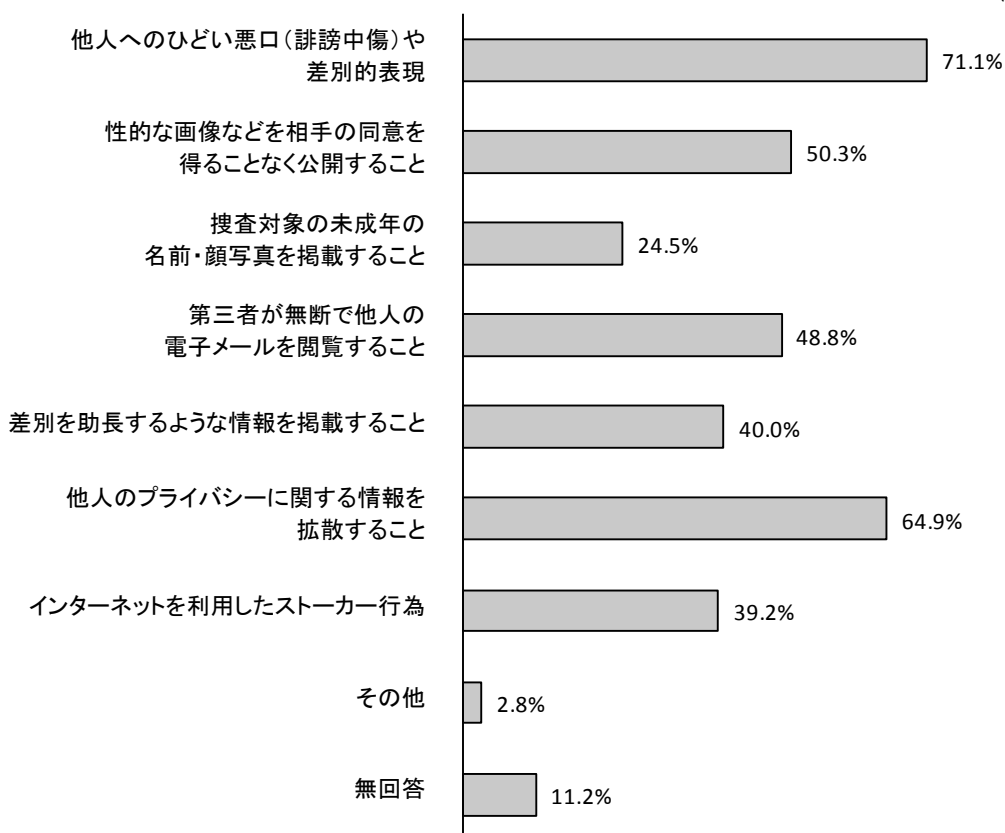
問 27 インターネットを悪用した人権侵害について、あなたが特に問題があると思われるのはどのようなことですか。(あてはまるものをすべて選んで○)

インターネットを悪用した人権侵害で特に問題と思われることは「他人へのひどい悪口（誹謗中傷）や差別的表現」が最も多い。

- ・ インターネットを悪用した人権侵害について、特に問題があると思う最も多い回答は「他人へのひどい悪口（誹謗中傷）や差別的表現」で71.1%、次いで「他人のプライバシーに関する情報を拡散すること」で64.9%となっている。

インターネットを悪用した人権侵害について、特に問題があると思うもの

(n=1,798)



- ・ 年齢・性別に見る回答の割合は、「他人へのひどい悪口（誹謗中傷）や差別的表現」や「他人のプライバシーに関する情報を拡散すること」はどの年齢・世代でも高いが、50歳代以下の女性で特に高い傾向がある。
- ・ その他として、主に「なりすまし」などといった回答があった。

(単位：%)

	他人へのひどい悪口（誹謗中傷）や差別的表現	性的な画像などを相手の同意を得ることなく公開すること	捜査対象の未成年の名前・顔写真を掲載すること	第三者が無断で他人の電子メールを閲覧すること	差別を助長するような情報を掲載すること	他人のプライバシーに関する情報を拡散すること	インターネットを利用したストーカ行為	その他	無回答
全体(n=1,798)	71.1	50.3	24.5	48.8	40.0	64.9	39.2	2.8	11.2
男性 20～29 歳(n=42)	61.9	<u>26.2</u>	26.2	<u>38.1</u>	35.7	66.7	38.1	0.0	4.8
男性 30～39 歳(n=66)	72.7	48.5	18.2	45.5	<u>28.8</u>	56.1	30.3	3.0	3.0
男性 40～49 歳(n=127)	79.5	52.0	27.6	54.3	46.5	65.4	39.4	3.9	2.4
男性 50～59 歳(n=100)	81.0	48.0	22.0	46.0	45.0	78.0	43.0	3.0	3.0
男性 60～69 歳(n=141)	72.3	45.4	21.3	48.9	46.1	66.7	36.2	2.8	9.9
男性 70～79 歳(n=116)	<u>53.4</u>	<u>39.7</u>	16.4	<u>32.8</u>	36.2	<u>48.3</u>	<u>24.1</u>	5.2	21.6
男性 80 歳以上(n=64)	<u>40.6</u>	<u>34.4</u>	<u>12.5</u>	<u>21.9</u>	<u>25.0</u>	<u>34.4</u>	<u>17.2</u>	3.1	39.1
女性 20～29 歳(n=65)	83.1	63.1	21.5	55.4	38.5	76.9	60.0	0.0	<u>0.0</u>
女性 30～39 歳(n=141)	84.4	66.7	32.6	53.9	42.6	71.6	46.8	2.1	<u>0.7</u>
女性 40～49 歳(n=210)	84.3	65.7	30.0	65.2	42.9	78.1	51.4	0.5	1.4
女性 50～59 歳(n=160)	82.5	62.5	33.8	65.6	51.3	80.0	49.4	0.0	4.4
女性 60～69 歳(n=175)	70.9	46.3	26.3	51.4	40.6	69.1	40.6	1.1	12.6
女性 70～79 歳(n=160)	<u>58.8</u>	45.0	27.5	42.5	34.4	55.6	35.6	5.6	21.3
女性 80 歳以上(n=87)	<u>36.8</u>	<u>26.4</u>	14.9	<u>21.8</u>	<u>21.8</u>	<u>37.9</u>	<u>18.4</u>	10.3	40.2

※表内の網掛け部分は、全体を 10 ポイント以上上回るものを示している。

表内の下線斜体部分は、全体を 10 ポイント以上下回るものを示している。

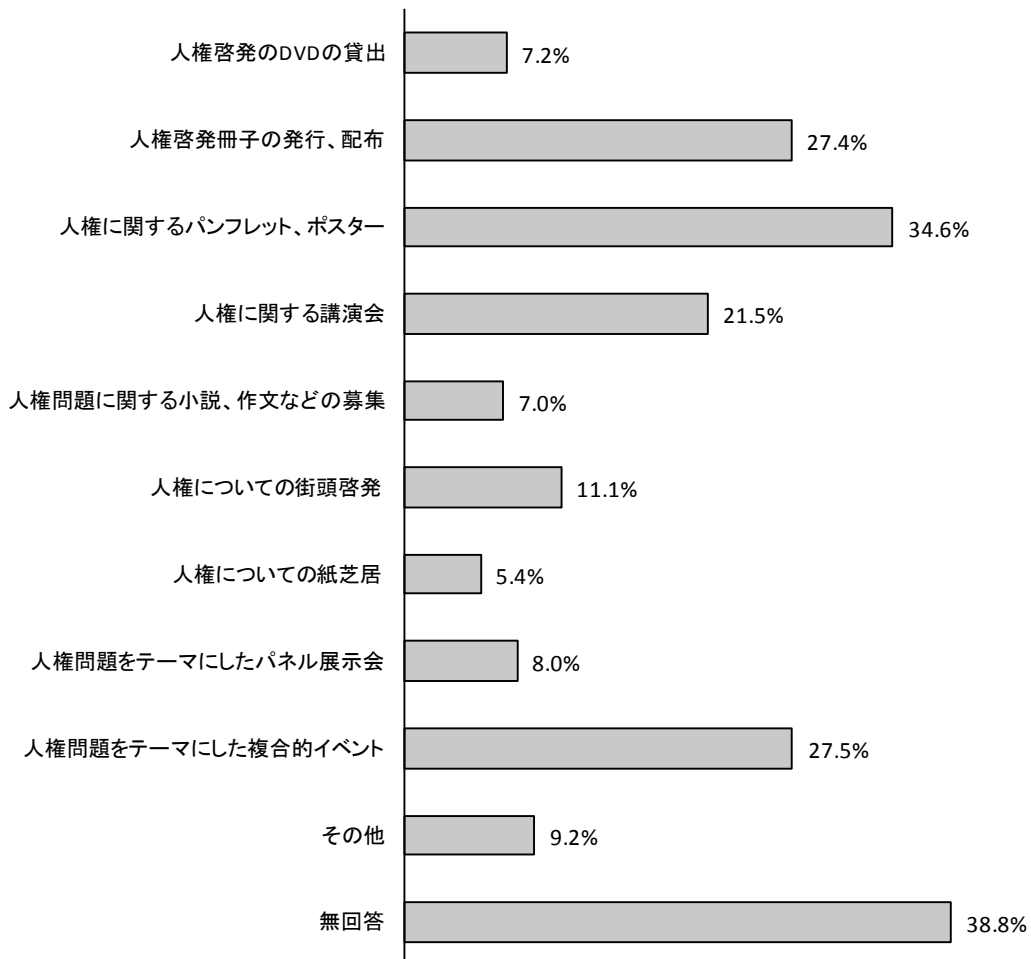
問 28 効果的な人権啓発活動とは、どのようなものだと思いますか。
(あてはまるものをすべて選んで○)

効果的と思われる人権啓発活動として最も多い回答は「人権に関するパンフレット、ポスター」。

- ・ 人権啓発活動で効果的だと思われるものについて、最も多い回答は「人権に関するパンフレット、ポスター」で34.6%、次いで「人権問題をテーマにした複合的イベント」で27.5%となっている。
- ・ その他としては、主に「義務教育内での取組み」や「人権啓発活動に対する広報の強化」などといった回答があった。

効果的な人権啓発活動とは

(n=1,798)

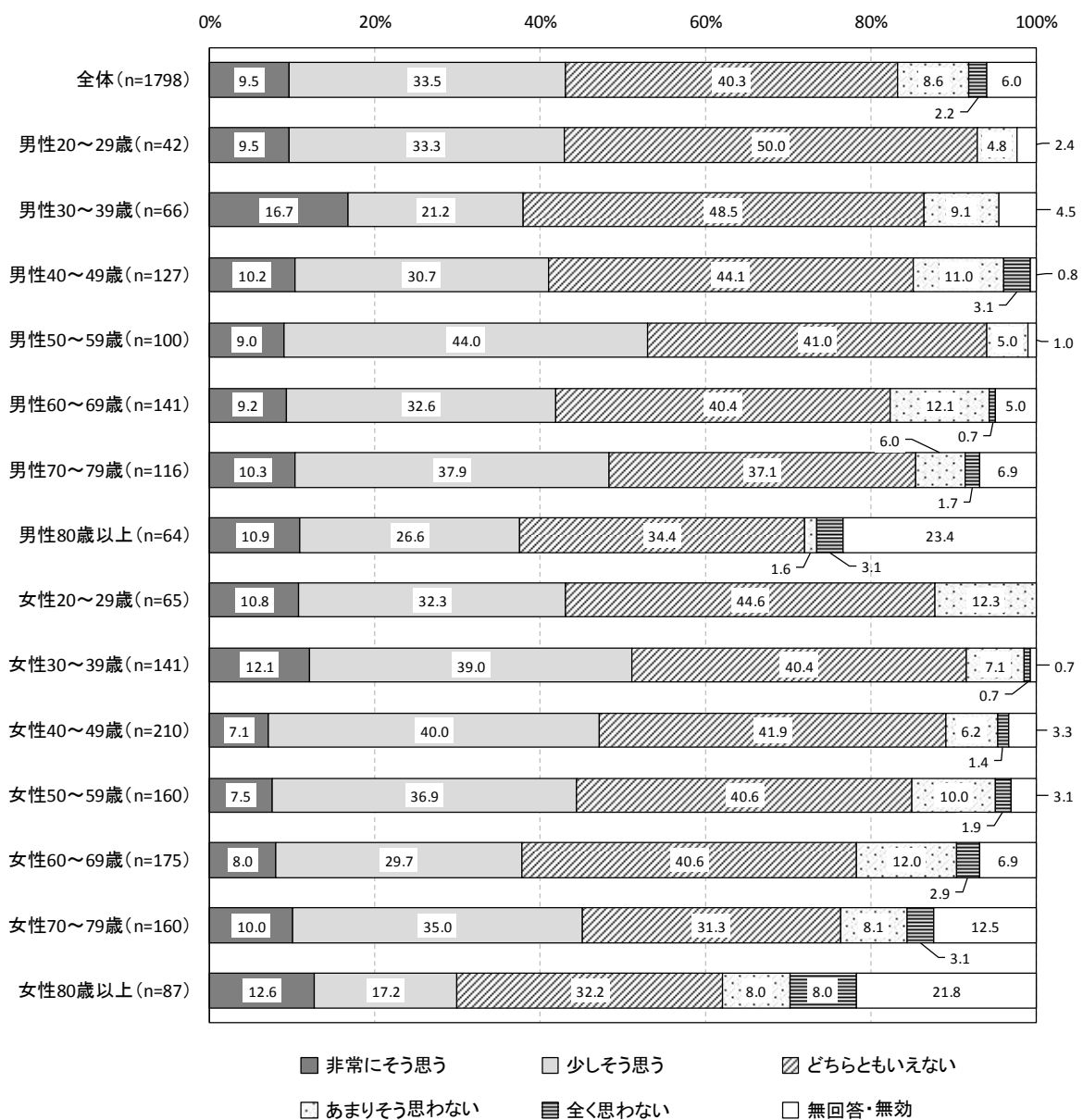


問 29 あなたは、身の回りで人権が尊重されていると思いますか。 (1つ選んで○)

身の回り的人権について「尊重されている」と回答した人は約43%。

- ・身の回りで人権が尊重されていると思うかについて、回答者全体では、9.5%が「非常にそう思う」、33.5%が「少しそう思う」と回答しており、合計すると43.0%が「そう思う」としている。
- ・一方、回答者全体では、8.6%が「あまりそう思わない」、2.2%が「全く思わない」と回答しており、合計すると10.8%が「そう思わない」としている。

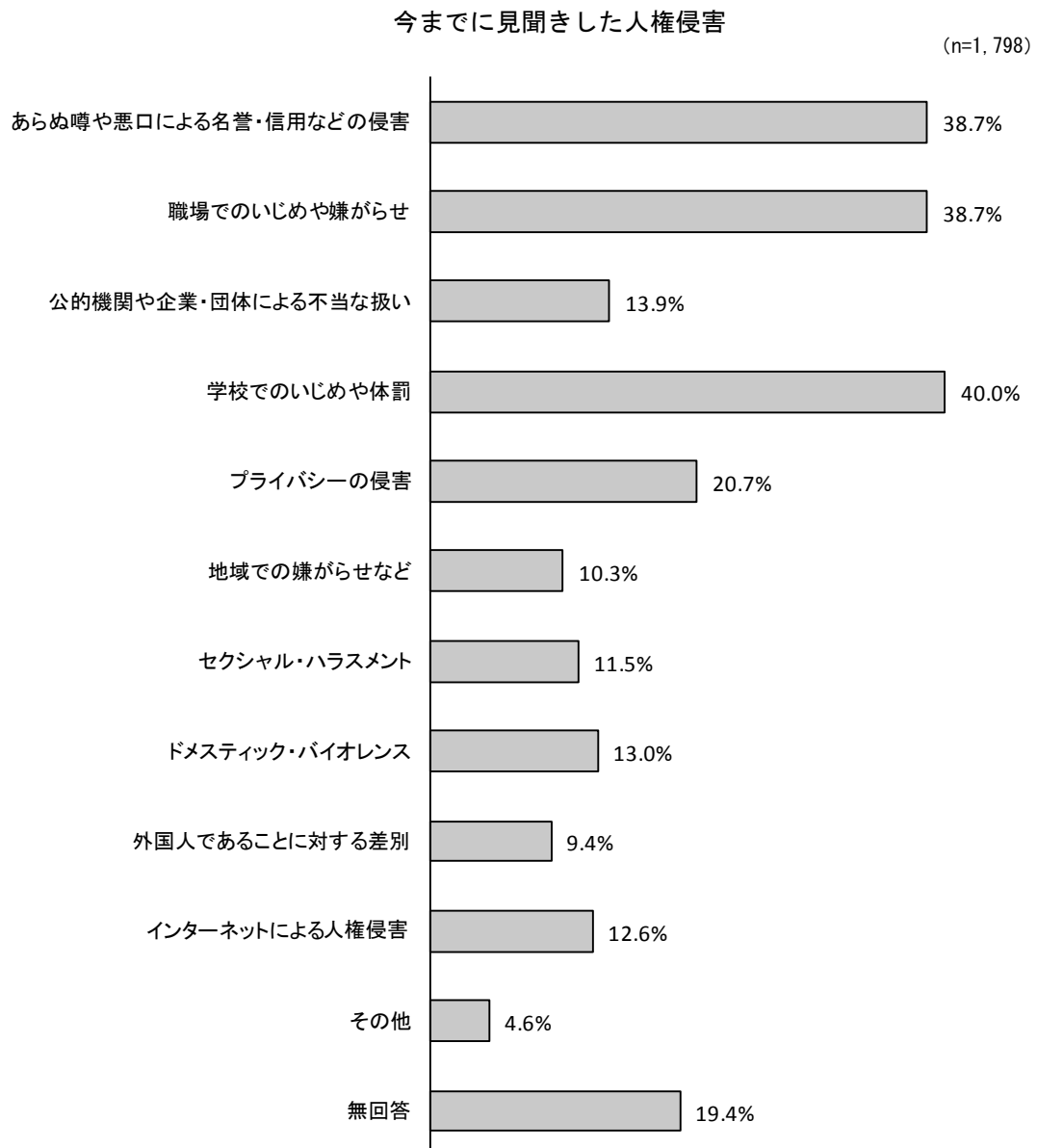
身の回りで人権が尊重されていると思うか



問 30 あなたが今までに見聞きした人権侵害はどのようなものでしたか。
(あてはまるものをすべて選んで○)

今までに見聞きした人権侵害として最も多い回答は「学校でのいじめや体罰」。

- 今までに見聞きした人権侵害について、最も多い回答は「学校でのいじめや体罰」で 40.0%、次いで「あらぬ噂や悪口による名誉・信用などの侵害」及び「職場でのいじめや嫌がらせ」で 38.7%となっている。



- ・ 年齢・性別にみる回答の割合は、「学校でのいじめや体罰」はどの年齢・世代でも高いが、男女ともに 20 歳代で特に高い傾向にある。「あらぬ噂や悪口による名誉・信用などの侵害」や「職場でのいじめや嫌がらせ」もどの年齢・世代でも高い傾向にある。
- ・ その他としては、主に「モラル・ハラスメント」や「パワー・ハラスメント」、「障害者差別」などといった回答があった。

(単位：%)

	あらぬ噂や悪口による名誉・信用などの侵害	職場でのいじめや嫌がらせ	公的機関や企業・団体による不当な扱い	学校でのいじめや体罰	プライバシーの侵害	地域での嫌がらせなど	セクシャル・ハラスメント	ドメスティック・バイオレンス	外国人であることに対する差別	インターネットによる人権侵害	その他	無回答
全体(n=1,798)	38.7	38.7	13.9	40.0	20.7	10.3	11.5	13.0	9.4	12.6	4.6	19.4
男性 20~29 歳(n=42)	47.6	42.9	16.7	57.1	26.2	7.1	9.5	19.0	9.5	26.2	0.0	11.9
男性 30~39 歳(n=66)	42.4	48.5	15.2	47.0	27.3	9.1	21.2	21.2	22.7	24.2	7.6	12.1
男性 40~49 歳(n=127)	52.0	41.7	19.7	46.5	25.2	11.0	15.0	12.6	12.6	19.7	3.1	8.7
男性 50~59 歳(n=100)	40.0	33.0	14.0	39.0	19.0	10.0	19.0	16.0	11.0	15.0	7.0	15.0
男性 60~69 歳(n=141)	33.3	42.6	13.5	44.0	24.1	9.9	10.6	10.6	13.5	14.2	2.1	16.3
男性 70~79 歳(n=116)	29.3	25.0	13.8	31.0	15.5	7.8	6.9	5.2	7.8	6.0	6.0	24.1
男性 80 歳以上(n=64)	18.8	14.1	4.7	10.9	7.8	3.1	4.7	3.1	4.7	7.8	4.7	56.3
女性 20~29 歳(n=65)	63.1	44.6	10.8	63.1	33.8	9.2	21.5	18.5	4.6	18.5	0.0	7.7
女性 30~39 歳(n=141)	44.0	46.8	14.9	48.9	26.2	14.9	19.1	17.7	14.2	17.7	5.7	12.1
女性 40~49 歳(n=210)	44.3	48.1	13.3	47.1	20.5	12.9	13.8	16.7	9.5	12.9	3.3	12.9
女性 50~59 歳(n=160)	41.3	51.3	19.4	46.3	20.0	10.6	8.1	13.8	8.8	14.4	2.5	11.3
女性 60~69 歳(n=175)	32.0	40.0	10.9	34.9	22.9	12.0	9.1	14.3	6.9	5.1	4.6	22.9
女性 70~79 歳(n=160)	30.6	29.4	10.0	30.6	14.4	10.6	3.1	6.9	6.9	7.5	5.0	30.0
女性 80 歳以上(n=87)	27.6	16.1	12.6	21.8	12.6	6.9	4.6	5.7	3.4	4.6	13.8	40.2

※表内の網掛け部分は、全体を 10 ポイント以上上回るものを示している。

表内の下線斜体部分は、全体を 10 ポイント以上下回るものを示している。

施策に向けての一言 <人権問題について>

西宮市は平成 30 年度に新たな人権施策推進計画を策定する予定であり、今回の調査はそれに資することを目的に設計された。問 26 は関心を持っている人権問題について尋ねている。もっとも高い割合で言及されているのは「高齢者に関する問題」で 51.8%の回答者がこれを選んでいる。それに次ぐのは「子供に関する問題」(38.8%)、「障害のある人に関する問題」(34.4%)、「インターネットの匿名性を悪用した人権侵害の問題」(31.1%)となっている。それ以外の項目はそれぞれ「女性に関する問題」が 27.5%、「日本に居住している外国人に関する問題」が 16.7%、「同和問題」が 10.0%となっている。

それぞれの問題についての意識は性別・年代別に違いがあるようである。「高齢者に関する問題」は男女とも 60 代以上が多く選択している。「子供に関する問題」は 20 代から 40 代の女性に多く言及されている一方、同年代の男性はさほどでもないのは気にかかることである。一方、「障害のある人に関する問題」は 60 代の男性において顕著に多く、80 歳以上の女性で顕著に少ないが、それ以外の年代では大きな差が見られない。「インターネットの匿名性を悪用した人権侵害の問題」については、20 代、40 代の男性において相対的に多く選ばれているが、70 代以上の男性、80 歳以上の女性においては選択される割合が低い。また「女性に関する問題」は 20 代と 30 代の女性においてそれぞれ 60.0%、48.2%と多く選ばれているが、男性ではどの世代も 2 割に満たない。

身の回りで人権が尊重されているかを尋ねた問 29 においては、「どちらともいえない」という回答が全体では最も多く、40.3%となっている。「少しそう思う」が 33.5%、「非常にそう思う」が 9.5%であり、これらを合わせると「どちらともいえない」の割合をわずかに超えるが、それでも 5 割には届かない。この値をどう改善させるのかについての議論が待たれる。

問 30 は実際に見聞きした人権侵害を尋ねている。相対的に多いのは「学校でのいじめや体罰」で 40.0%、次いで「あらぬ噂や悪口による名誉・信用などの侵害」及び「職場でのいじめや嫌がらせ」が 38.7%となっている。またこれら以外の項目もそれぞれ 1 割から 2 割程度の見聞が報告されている。つまり少なくとも 4 割の人々が何らかの人権侵害を見聞きしていることになる。これを性別・年代別に見ると 20 代の女性が多く項目において、男性や他の年代よりも人権侵害を多く見聞きしている傾向が見られる。顕著なのは「あらぬ噂や悪口による名誉・信用などの侵害」「学校でのいじめや体罰」(いずれも 63.1%)、「プライバシーの侵害」(33.8%)、「セクシャル・ハラスメント」(21.5%)、などである。20 代女性の回答者はこの調査において 65 名と他の年代よりも少ないので、人権問題に取り組む上で 20 代女性の声をより集める努力をすべきかもしれない。

(関西学院大学 山田真裕)